新須磨病院 院内報

毎週月曜日発行 ひとり新聞 平成17年(2005年)9月12日創刊

No.897 令和4年(2022)12月19日(月) 2022-50号

発行責任者:院長 澤田勝寛

isonare@ka2.so-net.ne.jp

「年輪」

No.897



◆新型コロナ関係

20日の新規感染者数は18.5万人、東京は4カ月ぶりに2万人と感染者数は増加しています。この数字がどれだけの重みを持つのかは、今となってはよく分かりません。というのも、海外ではワールドカップに象徴されるようにマスクなしで大声援ですし、決勝に進んだアルゼンチンやフランスでも映像で見る限りはマスクなしで普通の生活をおくっているからです。唯一、中国はゼロコロナ政策をやめた影響で一気に感染が広がり、高齢者の死者が多くなり、斎場には列ができているとの報道があります。

2類指定が続く限りは、感染者数を気にしながら、高齢者などの有症状感染者は隔離するという対応を続けざるを得ません。

◆サッカーワールドカップ

ようやくワールドカップが終了しました。決勝は神業のメッシと、怪物エムバペのガチ勝負で最後まで気が抜けず、超一流のサッカーを見ることに夜更かしをした甲斐がありました。「玉」一個でこれほとまでに世界中を熱狂させるサッカーの魅力を改めて感じた大会でした。これでゆっくりと眠れそうです。



可愛げ

谷沢永一

才能も知恵も努力も身持ちも忠誠も、すべてひっくるめたところで、ただ可愛げがあるというやっには叶わない。

可愛げはもって生まれた天性で、努力して 身につくものではない。可愛げのない人間は 律義を狙うことだ。律義も磨き上げればほとん ど可愛げに近づくのである。

神戸で一番 親切で 丁寧で

優しい医療を

◆私の本棚

・メガバンク銀行員 ぐだぐだ日記 目黒冬弥 フォレスト出版

システム障害が続いたM銀行の現役銀行員が書いた銀行の暴露本。

銀行の常識は世間の非常識。銀行員の結婚作法。パワハラ支店長。借金とりたての苦労。大混乱するZOOM会議。支店長をトップにした階級社会などを、現役銀行員が業界の恥部を暴きだしている。シリーズで出版されている「ぐだぐだ日記」の銀行版。銀行の内部を知りたい方にはおすすめ。気楽に読め、銀行のブラックさがよく分かる。



慈恵会グループの職員でも あまり知らない情報です

外向けの広報ばかりに気をとられ、中向けの広報がおろそかになっていることが分かりました。 このコーナーでは慈恵会職員にもあまり知られていない情報を、適宜思いつくままに取り上げていきます。職員でこのことを取り上げてもらいたいという情報があればご連絡ください。

①エリーネス須磨には温泉が湧いている

エリーネス須磨は地下約1000mまでボーリングを行ない温泉を掘り当てました。 県の薬務課で成分分析をしてもらい、リウマチや神経痛などへの効能効果も明示されています。 ただ冷泉であるため加熱して利用しています。

阪神淡路大震災による地殻変動のため泉源が枯れたので、再度掘削をおこない温泉が湧くようになりました。風呂に入ると肌がスベスベになるのが実感できます。



◆今週の院長予定

12月19日 月	8:00法人会議、13:30来客、15:10松江校OT科リモート講義(リスクマネジメント)
12月20日 火	9:00外来、14:00手術
12月21日 水	13:30歯科治療
12月22日 木	9:00~11:00来客、午後松江行
12月23日 金	10:00松江市長、松江商工会議所会頭と面談
12月24日 土	11:30松江校オープンキャンパスで挨拶、13:30介護の家往診ワクチン接種